

令和8年度岩手医科大学大学院医学研究科（博士課程）第1回入学試験（英語）
問題用紙

受験番号： _____ 氏名： _____

1. 英文読解

以下の英文について下記の設問に答えなさい

著作権の関係上、省略します。

(Berzin TM, Topol EJ. Lancet 2025; 406:1719)

問1. 下線①の例として本文中で触れられている内容を日本語で簡潔に記載
しなさい

問2. 本文中で下線①を解決する方法の例としてとりあげられている職種を
以下から 2つ選べ

- a. 放射線技師
- b. パイロット
- c. NASA 技術者
- d. 新幹線の運転手
- e. 原子力発電所オペレーター

問3. 下線②を和訳しなさい

2. 和文英訳

以下の日本語文を英語に訳しなさい

2 つの勤務スケジュール中の ICU 患者の特性は類似していたが、研修医 1 人あたりの ICU 患者数の平均 ($\pm$ SD) で表した研修医の仕事量は、介入スケジュール中のほうが対照スケジュール中よりも多かった (8.8 ± 2.8 例 対 6.7 ± 2.2 例) . 研修医は、介入スケジュール中のほうが対照スケジュール中よりも重大な過誤を多く起こした (1,000 患者日あたり 97.1 件 対 79.0 件, 相対リスク 1.53, 95%信頼区間 [CI] 1.37~1.72, $P < 0.001$) . ICU 全体の重大な過誤も同様に介入スケジュール中のほうが多かった (1,000 患者日あたり 181.3 件 対 131.5 件, 相対リスク 1.56, 95% CI 1.43~1.71) . しかし施設間のばらつきが大きく、過誤の発生率は 1 施設では介入スケジュール中のほうが対照スケジュール中よりも低く、2 施設では 2 つのスケジュール中は同程度で、3 施設では介入スケジュール中のほうが対照スケジュール中よりも高かった. 研修医 1 人あたりの患者数を可能性のある交絡因子として補正した副次的解析では、介入スケジュールと過誤の増加との関連はみられなかった.

受験番号： _____ 氏名： _____

1. 英文読解

問 1	ポーランドにおいて、医師が AI によるポリープ検出システムを 3 か月使用した後、AI 使用前よりもポリープ検出能が下回った	
問 2	b, e	
問 3	AI 関連のスキル低下リスクは消化器内視鏡検査の領域をはるかに超える。外科やインターベンション専門分野では、予期せぬ事態への対応を常に警戒し準備する必要がある。皮膚科、病理学、放射線科では緻密な視覚分析とパターン認識が求められる。手技や画像診断を超えて、診断・意思決定・患者管理のための臨床推論には批判的思考が不可欠だが、AI とのやり取りによってこれが損なわれる恐れがある。患者との接触時間はしばしば短く、深い分析や推論の余地がほとんどない。医師が AI による負担軽減を歓迎するのも無理はない。しかし AI が臨床現場に定着すると、新たなリスクが生じる。警戒心が薄れ、技能が衰退する恐れがあり、医師が AI に依存すればするほど、自らの判断力に対する自信を失う可能性があるのだ。	

2.和文英訳

Although the characteristics of ICU patients were similar across the two shift schedules, the workload of residents—as measured by the mean ($\pm$ SD) number of ICU patients per resident—was higher during the intervention schedule than during the control schedule (8.8 ± 2.8 vs. 6.7 ± 2.2). Residents committed more serious errors during the intervention schedule than during the control schedule (97.1 per 1,000 patient-days vs. 79.0, relative risk 1.53, 95% confidence interval [CI] 1.37–1.72, $P < 0.001$). Serious errors in the ICU as a whole were also more frequent during the intervention schedule (181.3 per 1,000 patient-days vs. 131.5, relative risk 1.56, 95% CI 1.43–1.71). However, there was significant variation among institutes: at one institute, the error rate was lower during the intervention schedule than during the control schedule; at two institutes, the error rates were similar between the two schedules; and at three institutes, the error rate was higher during the intervention schedule than during the control schedule. In a secondary analysis adjusted for the number of patients per resident as a potential confounding factor, there was no association between the intervention for schedule and an increase in errors.

出題の意図

入試年度	令和 8 年度
学部／研究科	医学研究科 博士課程
選抜区分	一般選抜・社会人特別選抜
教科／科目	英語試験（第 1 回入学試験）
問題番号	－
出題の意図	国際的な研究水準および研究成果の発信に必要な語学力を有することを確認します。

令和8年度岩手医科大学大学院医学研究科（博士課程）第2回入学試験（英語）

問題用紙

受験番号： _____ 氏名： _____

1. 英文読解

以下の英文について下記の設問に答えなさい

著作権の関係上、省略します。

(Marchalik D, Mark N. Lancet 2025; 406:1941)

問1. 二重下線① と 反対 の意味を持つ部分として最も適切なものを、本文中

の下線(A)～(D)の中から選びなさい

問2. ②に当てはまる単語で最もふさわしいものを選びなさい

- a. Osler
- b. Trump
- c. Pepper
- d. Google
- e. Strange

問3. 下線③を和訳しなさい

2. 和文英訳

以下の日本語文を英語に訳しなさい

1) 頻度の高い疾患と診断された患者における希少疾患の誤診または過小診断は、治療の遅れや不適切な治療につながり、希少疾患と頻度の高い疾患の両方の管理を困難にする可能性がある。分子診断技術の進歩にもかかわらず、研究や臨床試験における頻度の高い疾患の診断に対する希少疾患の影響について、包括的な調査は行われていない。

2) われわれの仮説に反し、長時間シフトをなくしたスケジュールに無作為に割り付けられた研修医のほうが、長時間シフトのあるスケジュールに割り付けられた研修医よりも重大な過誤を多く起こしたが、その影響は施設によって異なった。個々の研修医が診療した ICU 患者数は、長時間シフトをなくしたスケジュール中のほうが多かった。

受験番号： _____ 氏名： _____

1. 英文読解

問 1	(B)	問 2	d
問 3	確かに、診断を下す誘惑に抗うことは、医師であることの根幹に深く根ざした行為であるため、特に困難である。では医師は、診断を下すという行為に伴う内的・外的圧力にどう対処しているのだろうか。簡単な答えはない—ただ、診断が時に両刃の剣となり得ることを思い起こすだけである。		

2.和文英訳

1)	Misdiagnosis or underdiagnosis of rare diseases in patients diagnosed with common diseases can lead to delays in treatment or inappropriate treatment and may complicate the management of both rare and common diseases. Despite advances in technologies for molecular diagnosis, comprehensive study has not been conducted on the effect of rare diseases on the diagnosis of common diseases in research and clinical trials.
2)	Contrary to our hypothesis, residents randomly assigned to a schedule without long shifts committed more serious errors than those assigned to a schedule with long shifts; however, this effect varied by institutes. The number of ICU patients treated by each resident was higher during the schedule without long shifts.

出題の意図

入試年度	令和 8 年度
学部／研究科	医学研究科 博士課程
選抜区分	一般選抜・社会人特別選抜
教科／科目	英語試験（第 2 回入学試験）
問題番号	－
出題の意図	国際的な研究水準および研究成果の発信に必要な語学力を有することを確認します。